

これが、これぞ、
これもイイダ



飯

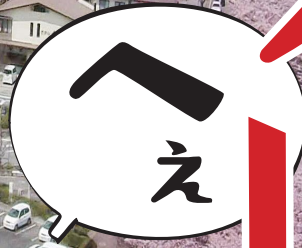
田^{イイダ}

の

え

図鑑

長野県飯田市
Fact book
ファクトブック



長野県



はここ

しつもん！ に入る文字を考えてみて！（答えは裏表紙）

佐藤市長の



飯田市長
佐藤 健

伝統文化のひとつ、獅子舞。この地域の代表的な獅子舞は大型バスほどの大きさで「屋台獅子」と呼ばれています。受け継がれてきた地域によって色や形が異なります。佐藤市長も地元の「屋台獅子」に参加しています。



佐藤市長と名古屋熊の獅子

- 3…りんご並木
- 4…飯田のりんご
- 5…人形劇のまち
- 6…南アルプス
- 7…南アルプス
- 8…飯田水引
- 9…飯田のお菓子
- 10…焼き肉のまち
- 11…ほっこり飯田弁
- 12…風越山
- 13…一本桜
- 14…小ネタのへえー
- 15…小ネタのへえー
- 16…飯田市の基礎データ①
- 17…飯田市の基礎データ②「飯田の人物」
- 18…2027年、飯田にリニアがやって来ます
- 19…あとがき



目次

たがやす畑は命がけ。
乗りそこねても走れば乗れる飯田線。
近すぎる花火。
何かあると焼き肉。
並木がりんご。そして誰もとらない。
ああ、これがイイダ。これぞイイダ。
そして、これもイイダ。
このファクトブックを読めば、
飯田の「へえー」が分かります。



まちのまん中に 果樹園??

りんご並木



飯田市のキャッチフレーズは「りんご並木と人形劇のまち」。この「りんご並木」は、飯田のまちにある並木通りのことで、約300本の道路に13種類26本のりんごの木が植えられています。

まちの中心で赤々と実ったりんごが見られるように、初めて見た人たちが「果樹園みたい」とびっくりします。

こっそりって食べる人がいない

ことにも、感心されます。



びゅーん

中学生が生んだ 「飯田のシンボル」



1947(昭和22)年の大火で飯田のまちが燃えてしまった後、飯田東中学校(いいたひがしちゅうがっこう)の生徒が「自分たちの手で美しいまちをつくらう」とりんごの木を植えたのが、りんご並木の始まりです。

りんご並木はその誕生の物語とともに、飯田市民の「心のシンボル」となっています

公園みたい?お祭り会場?



りんご並木は車があまり走らず、公園のようにつろげる場所になっています。

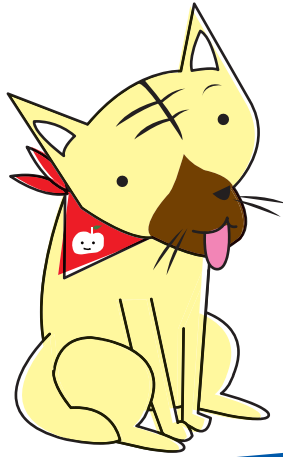
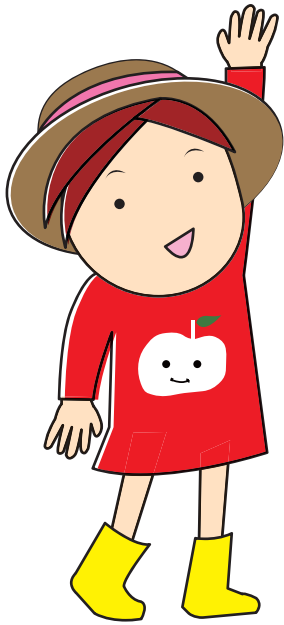
近くには飲食店や人形美術館などが立ち並んでいます。月に一度は歩行者天国になり、「ゆるキャラ®天国」や「まちかど音楽祭」など楽しいお祭りの会場に変身します。

無料の動物園すぐ近く



りんご並木からすぐ近くの「飯田市立動物園」は、まちの中にあるとても珍しい動物園です。なんと入園料が無料!1年間で14万人も訪れる人気スポットです。

りんごの名前、をつけてます。 飯田では、なんにでも。



飯田の人たちは、なんにでもりんごの名前をつけるくらい、りんごが大好きです。

まちのなかにある「りんご並木」や、
高速道路インターの近くにある
道路「アップルロード」、
夏のお祭り「飯田りんごん」などなど。
市役所の建物の一つも「りんご庁舎」と
呼んでいます。



「飯田りんごん」の様子



ひゅーん



飯田市では桃や梨、柿など果物がたくさんつくられています。主役はやっぱり「りんご」です。

甘さとすっぱさのバランスがちょうどよく、包丁で切るときれいな蜜（みつ）入りが見えることもあります。農家の皆さんが「日本一」をじまんするおいしさです。

同じりんごでも「ふじ」や「シナノゴールド」「シナノスイート」などたくさん種類があって、いろんな味が楽しめます。

「りんご狩り」の観光も大人気です。

「おいしさ日本一」 自慢のりんご

合い言葉は 「人形劇のまち」



飯田市は市役所に専門の「人形劇のまちづくり係」が置かれているほど、人形劇の活動がさかんです。

毎年8月に開催している「いいだ人形劇フェスタ」は、市内約130カ所で400を超える人形劇がみられる日本で一番大きい“人形劇のお祭り”として有名です。

期間中は、世界から約300劇団1,700人の人形劇関係者が集まります。

まちじゅうどこも“フェスタの夏”

いいだ人形劇フェスタは6日間も続きます。期間中は、専用ホールだけでなく、小中学校やお寺・神社の境内（けいだい）、会社の展示場もすべて劇場へと大変身。世界から集まる人形劇関係者も観客も、みんなが人形劇に夢中になります。

夜おそくまで上演がくりひろげられ、飯田のまちは一日中人形劇でいっぱいになります。



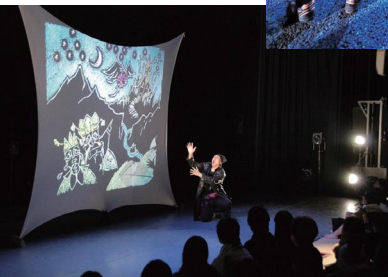
江戸時代から続く人形浄瑠璃

飯田市を含む伊那谷地域は江戸時代から人形浄瑠璃（にんぎょうじょうり）が続いています。いちばん盛り上がった時代には30近い人形座がありました。市内では現在も今田人形（いまだにんぎょう）、黒田人形（くろだにんぎょう）の2座が活動し、みる人を楽しませています。



「人形が生きている」

まちの中心部には、NHK人形劇「三国志」（さんごくし）で知られる人形作家・川本喜八郎（かわもときはちろう）さん（1925-2010年）の作品を展示する美術館があります。飯田の人が川本さんの作品を見て「人形が生きている」と話していることに、川本さんがとても感動したのは有名な話です。



世界が「認む」

飯田市を含め、長野県と山梨県、静岡県をまたぐ大山脈「南アルプス」は、**標高3000m級のとても高い山**がめずらしい動物や植物が見られる大自然、伝統的なお祭りが残る人里など、とても貴重な環境であることから、ユネスコエコパーク



今も生きている「日本最大級の断層」

関東から南アルプスの西側を通り、愛知県や和歌山県、四国をへて九州までのびる「中央構造線（ちゅうおうこうぞうせん）」は、世界でも大きい規模の大断層。長さは約1,000kmもあります。

1億年前は海の底でしたが、地面が盛り上がり、現在の南アルプスの姿になりました。中央構造線は現在も「生きている断層」です。

朝日が足下からのぼる「天空の里」

山奥の急な斜面に家や畑が並ぶ集落「下栗（しもぐり）」は、標高約700~1000mという高さもあって「天空の里」と呼ばれます。

朝日が足下からのぼるように見え、畑でとれたジャガイモはうっかりするとごろごろ下へ転げ落ちてしまうなど、ほかにはない不思議な感覚が味わえます。



たに大自然



13もあります。

せいぶつけん
(生物圏保存地域) に選ばれています。



びゅーん

「眠い、煙(けむ)い、寒い」お祭り

遠山郷と呼ばれる上村(かみむら)、南信濃(みなみしなの)の地域では毎年12月、「霜月祭(しもつきまつり)」と呼ばれる伝統的なお祭りが行われています。神社の中でお湯を立てて全国や地元の神様をお迎えし、願いをささげます。

冬至の季節に夜明け近くまで行うため、「眠い、煙(けむ)い、寒い」といわれます。

「しょっぱい、温泉

南信濃にある道の駅遠山郷には、天然温泉「かぐらの湯」があります。高い濃度の塩化物温泉(えんかぶつおんせん)でお湯を飲むこともでき、なめると塩のしょっぱさが分かります。

※源泉供給ポンプ不調のため温泉を止めています。(2021年3月時点)



南アルプス
ユネスコエコパーク

飯田水引

日本一の「結ぶ縁起物」産地

おすもうさんのまげを結んだり、のし袋を飾ったりするのに使う「水引（みずひき）」は、飯田が日本一の産地として知られていて、生産量は全国の約70%を占めています（飯田水引協同組合より）。

水引は「心と心をつなぐ」縁起物（えんぎもの）として昔から大事にされています。

おめでたい日に飾る鶴、亀、松竹梅などの水引細工（みずひきざいく）も有名です。

飯田の水引は、デザインが豊富で色もきれい。お祝いに使えば注目されること間違いなしです。



飯田水引コンテスト
受賞作品

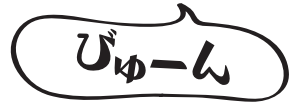
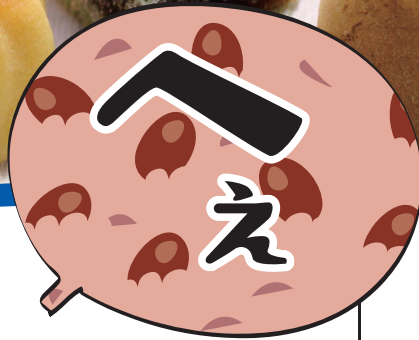
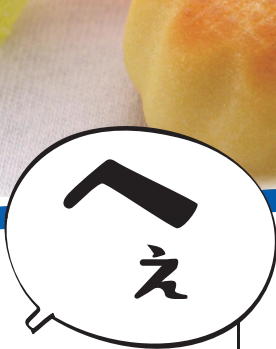


写真：宮地 工

飯田のお菓子



みかん詩



コンビニの`お茶菓子、は飯田生まれ

飯田市では江戸時代から、おいしい和菓子がつくられています。

なかでも、**水分を少なくして何日も保存**できるようにした半生菓子（はんなまがし）の生産量は、日本一です。栗まんじゅうを小さくした「栗しぐれ」はおやつ時間の`お茶菓子、にぴったりだと、とても人気があります。

最近では、いろいろな半生菓子をミックスした商品がコンビニエンスストアなどで売られています。



おまんじゅうの中から赤飯!?

飯田では、おまんじゅうの中にお赤飯が入った「赤飯まんじゅう」が食べられています。

江戸時代に殿さまが「お赤飯はぜいたくだから食べてはいけない」と命令したとき、こまった村人たちが「**だったら見えないようにしよう**」と考えたのがはじまりではないかと言われています。



お盆には`天ぶらまんじゅう、

浅草（あさくさ）の「揚げまんじゅう」は全国的に有名ですが、飯田では昔から`天ぶらまんじゅう、を食べてきました。

名前の通り、**おまんじゅうを天ぶらに**した甘いおかずです。

おそなえ料理の一つとして、お盆の時期になるとお店で専用のおまんじゅうが売られます。



あげる前



あげた後



ウロリアップ!



牛も豚も羊も馬も…

飯田市の焼き肉屋さんでは「カルビ」「ロース」など牛、豚、鳥のメニューはもちろん、羊の肉である「マトン」「ラム」がふつうに出てきます。馬のモツを煮込んだ「おたぐり」も名物です。

さいきん話題になっているジビエ（山肉）の料理も豊富で、鹿肉のメンチカツやイノシシ鍋、クマ鍋といったメニューもあります。

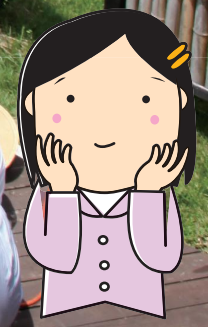


飯田市には「焼き肉屋さん」が**52軒も**あります。これを人口あたりで計算すると全国の市の中で日本一焼肉店が多いまちになります。（南信州畜産物ブランド推進協議会調べ）
いろいろな行事の後にバーベキューをしたり、「**マイ鉄板**」（自分だけの鉄板）を持っている人が多かったり、地元の鉄工所に「マイ鉄板」を作ってもらう家庭があったりと、飯田の人はとにかく焼き肉が大好きです。
飯田市は「焼き肉のまち」として売り出し中です。



京都・大阪で人気の高級肉

飯田市などで育てられた和牛「南信州牛（みなみしんしゅうぎゅう）」は、高級な牛肉として京都・大阪の業者から高い評価を受けています。また豚肉も、農家がこだわりを持って生産したブランドがたくさんあって大人気です。



全国1位の焼き肉のまち!?



ほっこり 飯田弁



飯田の人たちは「おいでなんしょ」（いらっしゃい）、「だもんで」（だから）、「～なんだに」（なんだよ）などなど、ゆるくてやさしくてあったか～い方言で話しています。

この本ではアクセントやイントネーションの音、まで表現できないのが残念ですが、とてもやさしい方言です。

おじいちゃんやおばあちゃんから「おいでなんしょ」と言ってもらえると、気持ちがほっこりしちゃいます。

びゅーん

おいで
なんしょ

なん
だに

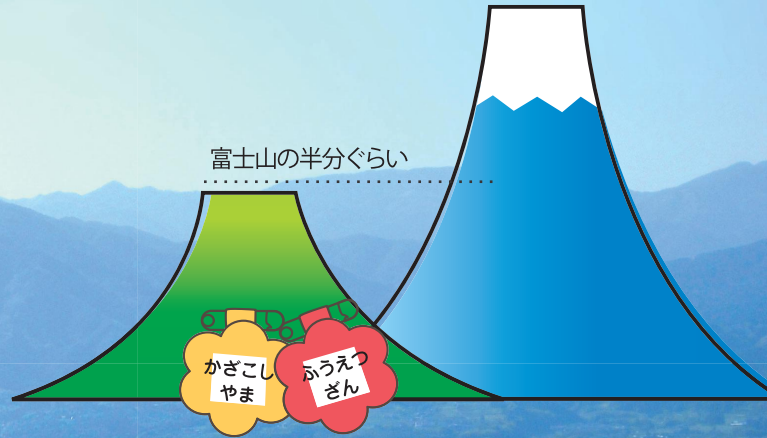
だも
んで

〴〵結い（ゆい）〵の心を大切に

飯田では、たくさんの方が助け合って田んぼの仕事をすることを「結い」と呼んでいます。「結いの田」が「ゆいだ」になり、「いいだ」の地名になったとも言われています。

やさしく助け合う心が、飯田の人たちの人柄につながっているのかもしれない。

風越山 (かざこしやま) シンボルの山



まちの西側にある「風越山」(かざこしやま)は、標高が富士山の半分くらいあって、飯田市のシンボルといえる山です。

別の読み方の「ふうえつざん」とともに学校や公園、商品の名前などに使われ、たくさんの人に親しまれています。

雲のかかりかたで、これからの天気を知る目印にもなっています。

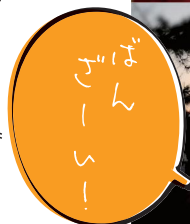


みんなが山道をのぼるぞ!

元日には「南アルプスからのぼる初日の出を見たい」と、とりにある「虚空蔵山」(こくぞうさん)の山頂になんと200人以上が集まります。まっくらな山道を、子どももお年寄りものぼります。

初日の出に合わせてみんなで「ばんざーい!」と喜ぶのは、とても気持ちいいです。

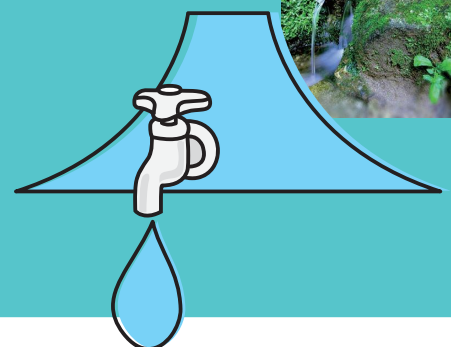
秋には、90年前から続く「登山マラソン」を開催。標高差1,000mを駆け上がるユニークな行事です。



蛇口をひねると「名水」

風越山のふもとは、名水百選(めいすいひゃくせん)の一つ「猿庫の泉」(さるくらのいずみ)があります。まろやかな口あたりがお茶やコーヒー、料理にぴったりだと人気です。

飯田市の水道水は、猿庫の泉と同じように風越山の近くから流れてくる水を使っています。ふつうに蛇口(じゃぐち)をひねるだけで名水を味わうことができます。



名前をもった 美しい桜



安富桜 (やすとみざくら)



毛賀くよとの枝垂れ桜 (けがくよとのしたれざくら)



一本ずつ
植わって
いるんだねー



びゅーん

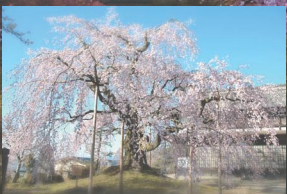


飯田市には、数百年以上も生きている「名桜」、(めいおう:すばらしい桜)があちらこちらにあります。1本1本にそれぞれ名前がつけられ、春本番になるとたくさんの方がお花見にきます。

まちの神社にある「清秀桜」(せいしゅうざくら)は、770年以上前の鎌倉時代にうえられたと伝えられています。

美術博物館にある「安富桜」(やすとみざくら)は江戸時代にうえられた桜で、樹の高さが20mもあります。

花びらの数が5枚から10枚もある「麻績の里舞台桜」(おみのさとぶたいざくら)は、世界中にここで見られない桜です。



杵原学校の枝垂れ桜 (きねはらがっこうのしたれざくら)

麻績の里舞台桜 (おみのさとぶたいざくら)



へん 小ネタ編

近くてたくさん、



巨大な獅子舞にびっくり

「獅子舞フェスティバル」は獅子舞だらけ、中でも巨大な獅子舞はトラック、バスみたいな大きさでびっくりぎょうてん



楽しむ

花火大会

だらけ

夏から秋までお祭りはあつちもこつちも花火大会、あまりに近くて迫力満点！

峠の国盗り(くにどり)綱引き合戦

静岡と長野の県境で領土をとりあう真剣勝負、現在は17勝15敗で長野がリード。領土が2村静岡側に伸びています。



JR飯田線

秘密の裏技！乗り遅れても走れば間に合う下山村駅-伊那上郷駅間のショートカット。飯田線は秘境駅もたくさんで大人気。



丘のまちフェスティバル

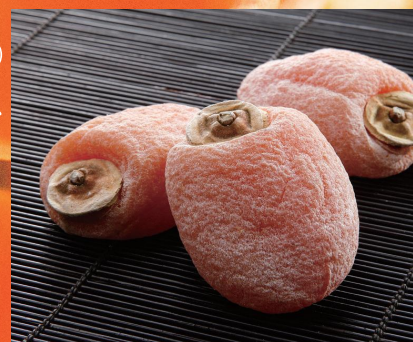
フィギュア、コスプレ、もちなげ、食べ物屋台、なんでもありのふしぎなお祭り

おいしい



市田柿(いちだがき)

白い粉のお化粧はおいしさのしるし。海外でも大人気の高級ドライフルーツ



海がないまちなのに、なぜかおいしいイカ料理

塩イカ

五平餅(ごへいもち)



形と味はいろいろ、ほっとするおばあちゃんの味はみんな大好き

訪ねる



裏界線 (りかいせん)

建物と建物の境に「秘密通路」、火事の時に威力(いりよく)を発揮します。

(きねはらがっこう) 杵原学校

旧山本中学校
名誉校長は山田洋次監督。新制中学校校舎として全国で初めての国登録有形文化財。



(もとぜんこうじ)

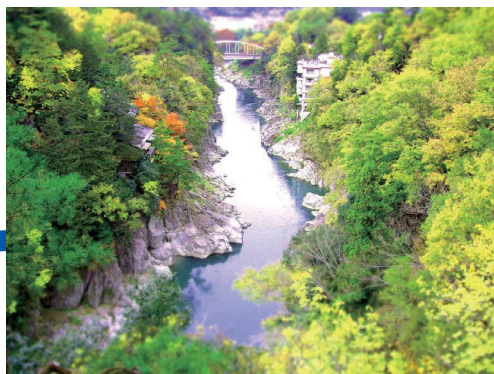
元善光寺

長野で有名なお寺「善光寺」のルーツは実は飯田。

野底山森林公園

(のそこやましりんこうえん)

公園のとある場所には謎のたまごがいっぱい。妖怪のしわざ!?
正体はモリアオガエルのたまごだらけ



名勝 天龍峡

(めいしょうてんりゅうきょう)

天龍川(てんりゅうがわ)が生み出した美しい渓谷(けいこく)。崖(がけ)の中には、文字を彫り込んだ巨大な岩が10か所も。すぐ近くで温泉も出ています!



「飯田のラーメン、おでんのねぎだれ」

おでんにたれをかけておいしさアップ。シンプルだけれどやみつきに

下栗の「さんまのそばだんご」

だんごなのに中から魚が「こんにちは」。食べなきゃ分からない不思議なおいしさ

麺がやわらかすぎてもものびていない? 柔らか麺で行列ものびるのびる

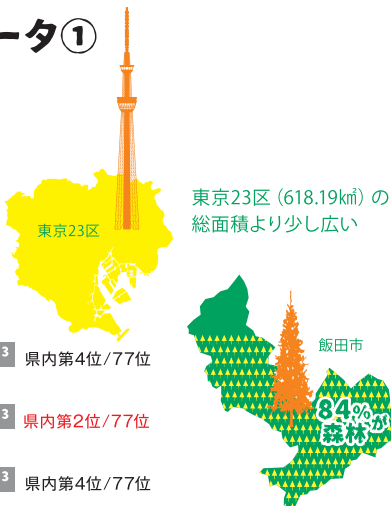
おな しめじ



おなじみ「シメジ」の人工栽培は飯田生まれ

だに。

飯田市の基礎データ①



面積

面積 658.66km² 県内第4位/77位

森林面積 555.99km² 県内第2位/77位

自然公園面積 118.46km² 県内第4位/77位

水源かん養保安林面積 18044.7ha
※水源の涵養を目的とした森林(保安林) 県内第1位/77位

人口

総人口 101,581人
男 48,443人
女 53,138人 県内第4位/77位

世帯数

37,694世帯
県内第5位/77位

合計特殊出生率

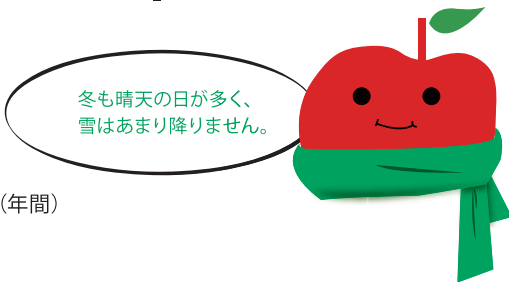
1.76 県内第2位/77位
※全国:1.43、長野県:1.57 (H25~H29)

高齢化率

31.3%
※全国:26.6%、長野県:30.1%

気象

平均気温 13.6℃
年間降水量 1474.5mm
日照時間 2087.6時間(年間)



飯田市の位置



産業別就業者数

※分類不能の産業があるため、総数と各産業の計は一致しない

第1次産業 4,297人(8.2%)
第2次産業 16,518人(31.4%)
第3次産業 30,225人(57.4%)
総数 52,685人

市政提携 (昭和44年3月25日)

岡山県津山市

友好都市 (昭和63年8月5日)

シャルルヴィル・メジエール市(フランス)

◎人形劇を通じた友好都市で市内には「飯田通り」があり、飯田にも「シャルルヴィル・メジエール通り」がある。

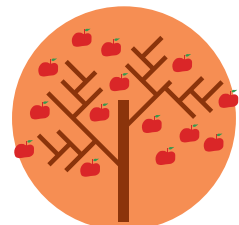
メシウメシ
ジャイジャ
エルエル
ールール
ルルル
グメルグ
イジイ
ルエル
ルルル



市の木

りんご

昭和52年9月1日に、飯田市制40周年を記念して制定。
飯田市出身の博物者である田中芳男氏によって、
日本にはじめて西洋リンゴが持ちこまれたというゆかりがある。



飯田市のあゆみ

- 1937(昭12)年 4月 飯田市制施行。飯田町と上飯田村が合併。
- 1956(昭31)年 9月 1市7ヶ村合体合併。飯田市、座光寺村、松尾村、竜丘村、伊賀良村、山本村、三穂村、下久堅村。
- 1961(昭36)年 3月 川路村を編入合併。
- 1964(昭39)年 3月 龍江村、千代村、上久堅村を編入合併。
- 1984(昭59)年12月 鼎町を編入合併。
- 1993(平5)年 7月 上郷町を編入合併。
- 2005(平17)年10月 上村、南信濃村を編入合併。

出典：
平成27年国勢調査(人口、世帯数、高齢化率、産業別就業者数)
厚生労働省人口動態統計特殊報告
気象庁(令和元年データ)
統計ステーションながの
長野県民有林の現況(令和2年)

市の花

みつばつづじ

昭和52年9月1日に、飯田市制40周年を記念して制定。
寒さに耐えてきて、早春に咲き、明るく美しく、あざやかな花である。



飯田市章

平仮名の「い」を2つ組み合わせて、「田」を形どり、飯田を象徴しています。
豊かな自然に生まれ、田園都市として発展を続ける飯田市のシンボルマークです。



ひまがや!

●田中芳男（たなかよしお・1838年-1916年）

日本の博物館・博覧会・動物園・図書館の父

東京国立博物館、国立科学博物館、上野公園、上野動物園、さらに日本最初の公共図書館である「書籍館」創設に大きく寄与しました。

●菱田春草（ひしだしゅんそう・1874-1911年）

日本美術の近代を開いた絵画「日本画」誕生の立役者

岡倉天心の薫陶を受けて日本画の名作を描きました。「落葉」「黒き猫」など、明治以降の作家では最も多い4点もの作品が国の重要文化財に指定されています。

●柳田國男（やなぎたくにお・1875年-1962年）

日本人の明日を拓く日本民俗学の創始者

日本民俗学の開拓者。「日本人とは何か」を追究し著書「遠野物語」は有名。兵庫県生まれですが、1901年に元飯田藩士の柳田家に養子入り。

●伊原五郎兵衛（いはらごろべえ・1880年-1952年）

私財を傾けて飯田線開通に尽力

伊那電気鉄道（現JR飯田線の前身）の重役となり、私財を傾けて辰野一天竜峡間の開通を実現。伊那電は明治の末、県内で初めて走った電車でした。

菱田春草



飯田市の基礎データ ②

飯田の人物



河竹繁俊

ひゅーん

●河竹繁俊（かわたけしげとし・1889年-1967年）

日本演劇研究の第一人者

早稲田大学英文科在学中に文芸協会演劇研究所に加わり、戯曲を発表。日本の演劇研究の第一人者として、特に歌舞伎の史的研究と啓発に尽力しました。

●日夏耿之介（ひなつこうのすけ・1890年-1971年）

三島由紀夫、澁澤龍彦、大江健三郎たちが影響を受けた作家

詩人、英文学者、翻訳家。永井荷風、芥川龍之介らと親交を深め、荘重な文章表現は三島由紀夫ら次世代の作家たちにも影響を与えました。飯田市名誉市民第1号。

●代田稔（しろたみのる・1899年-1982年）

「ヤクルト」の父

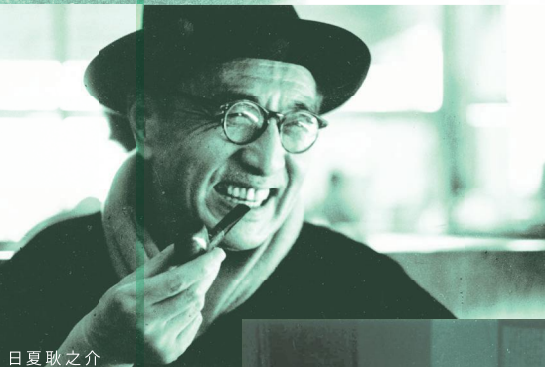
予防医学の観点から作り出した強い乳酸菌「乳酸菌シロタ株」はヤクルトなどさまざまな製品に加工され、世界中の人々の健康づくりに貢献しています。

●古島敏雄（ふるしまとしお・1912年-1995年）

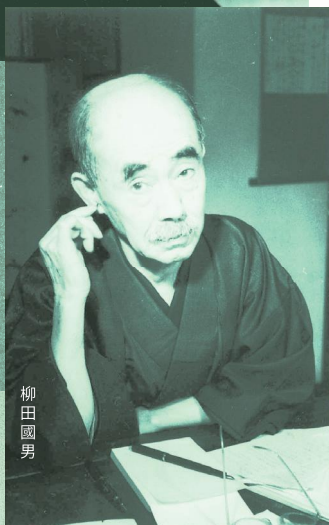
「古島史学」打ち立てた農学博士

東京大学をはじめ多数の大学で農業史家を育成。幅広い学会活動を行うほか多数の共同研究をひき、それらの業績は「古島史学」と呼ばれています。

田中芳男



日夏耿之介



柳田國男



古島敏雄



伊原五郎兵衛

2027年、飯田に リニアがやって来ます

最高時速 **500キロ!**

リニア中央新幹線
東海道新幹線

東京から飯田まで



約 **45分**

名古屋から
約 **25分**

びゅーん

東京、
名古屋が
近くなる!

びゅーん 2倍近い
スピード!

ち
よ
っ
と
飯
田
へ

ど
こ
へ
も

2027年に、東京と名古屋の間を結ぶリニア中央新幹線（ちゅうおうしんかんせん）が開通します。

東京、名古屋をふくめて全部で6つの駅がつけられ、長野県の駅は飯田市にできます。

超電導磁気浮上方式（ちやうでんどうじきふじょうほうしき）という最新の技術を使うリニア中央新幹線は、最高時速がなんと500キロ！現在の東海道新幹線（とうかいどうしんかんせん）の2倍近いスピードです。

リニアを使うと、東京と名古屋の間は最短・わずか40分で行き来できるようになります。飯田と東京の間も**約45分**になり、だいたい4時間かかっている現在とくらべてびっくりするほど短くなります。飯田と名古屋の間も25分くらいになります。さらにリニアは2045年には名古屋から大阪まで開通する予定です。

「リニアが通るまち」になる飯田は、大きく変わります。

飯田と浜松をむすぶ 「三遠南信自動車道」も開通

飯田市と静岡県浜松市（しずおかけんはままつし）の間をむすぶ「三遠南信自動車道」（さんえんなんしんじどうしゃどう）も近い将来、開通します。

現在、飯田と浜松の間を往来するには大きく遠回りをするか、けわしい山道を通るため3時間くらいかかっています。

三遠南信自動車道はいまでも一部で通れる場所がありますが、すべて完成すると飯田山本ICから浜松いなさJCTまでだいたい100*で結ばれます。

あしがき

2027年にリニア中央新幹線が東京と名古屋の間を走りだします。そんなリニアの長野県の駅は飯田市に誕生します。世界で初めてのリニアの駅ができると、飯田は世界中の人たちの注目をあびることになります。そんな時代にむけて、飯田を今から有名で、カッコイイまちにするための取り組みが「リニア未来都市ブランディング事業」なのです。

飯田の美味しいものやステキな景色など、飯田のいいところをみんなで確認して、どうすればもっともっとステキなまちにできるのか？をみんなで考えて、世界中の人に知ってもらおうことが目的です。

この「飯田のへえー図鑑（ファクトブック）」もそのために作りました。目指したのは日本で一番分かりやすい飯田市を案内する図鑑です。

「へえー」がたくさんある面白いまち飯田をどうぞよろしく！

 リニア未来都市ブランディング
IIDA2027.com

びゅーん

へえ

へえ

へえ

飯田

●ファクトブック

主に企業が株主や投資家、メディアに向けて発行するデータ集。その年の各種データやその分析、グラフや図などを記載する機会が多い。

いーだ



リニア未来都市スランディング
IIDA2027.com

飯田市ファクトブック

発行：飯田市

企画・編集：IIDAブランディングプロジェクト

発行年月：2021年3月（第4版）

表紙の答え：いーだ

